



中学卒業！その後の進路には何が？



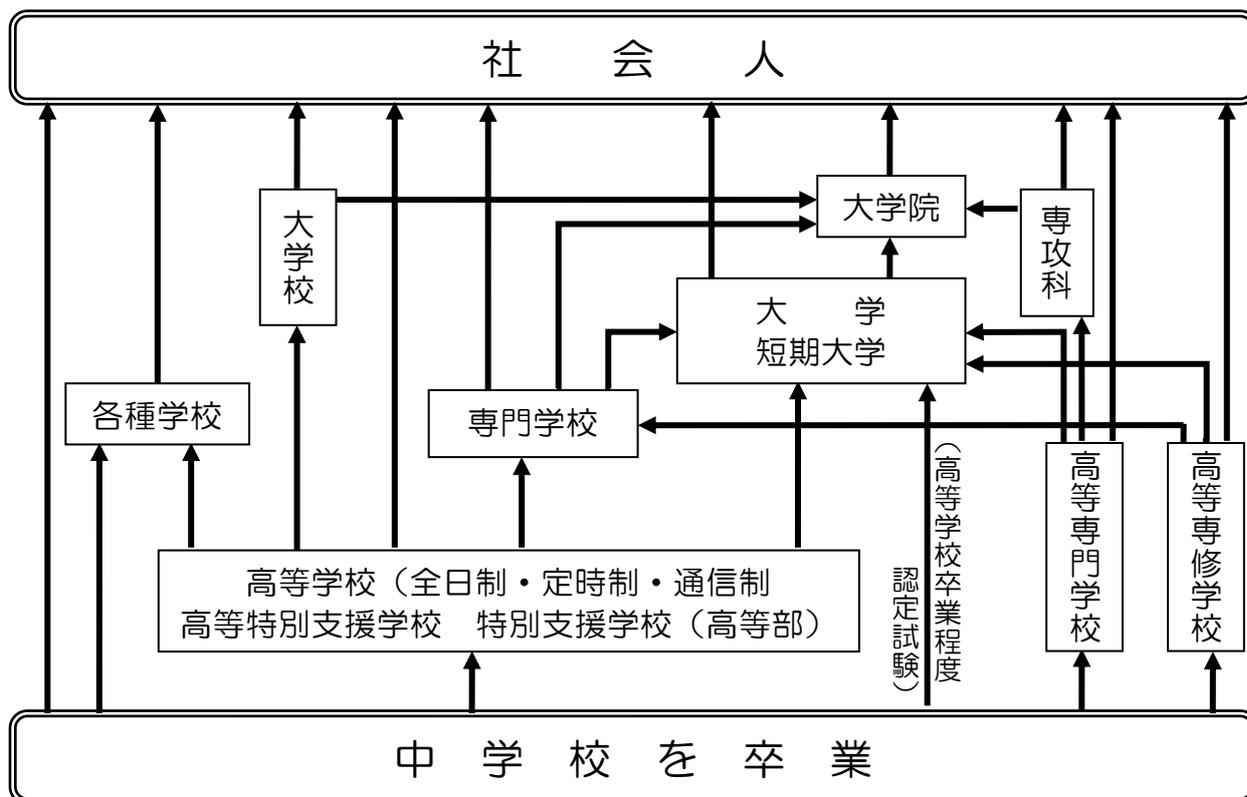
中学校までは義務教育です。そのあとは、就職して社会に出て行く人、高等学校や専修学校などの上級学校などで学ぶ人等、それぞれの進路に分かれていきます。

中学校卒業後はどのような学ぶ機会や制度があるのでしょうか。

中学校を卒業して学ぶには、

- 高等学校や専修学校で学ぶ
- 各種学校や職業訓練施設で学ぶ
- 働きながら定時制や通信制の高校で学ぶ

などがあります。



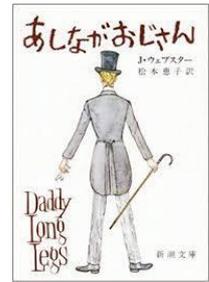
これらの教育機関や教育施設は、それぞれ教育目的が異なり、入学資格、修業年限、教育内容や終了後の資格などにも特色があるので、進路の学習の際に調べておきましょう。

高等学校とは異なり、さらに専門性を高めたい場合は、高等専門学校や専修・専門学校、各種学校といった教育機関があります。



奨学金を希望する皆さんへ

応援します！あなたの夢を！！



	あしなが育英会	交通遺児育英会
応募できる人は？	中学3年生で、高校又は高等専門学校に進学を希望していて、保護者が病気、災害（交通事故を除く）、自死などで亡くなったり、重い障害で働けなかったりと、支援の必要な家庭の子どもが対象です。	中学3年生で、高校又は高等専門学校に進学を希望していて、保護者等が道路における交通事故で死亡もしくは著しい後遺障害で働けないため、教育費に支援の必要な家庭の子どもが対象です。
成績は関係するの？	成績は問いません。	成績は問いません。
奨学金額は？	○国公立高校生・高専生 …月4万5千円（貸与2万5千円・給付2万円） ○私立の高校生・高専生 …月5万円（貸与3万円・給付2万円） ○私立学校入学一時金 …30万円	○（奨学金月額）高校生・高専生 …2万円、3万円、4万円から選択 ○（入学一時金）高校生・高専生 …20万円、40万円、60万円から選択
お金の返し方は？	20年かけて無利子で少しずつ返済します。例えば、月4万5千円（貸与2万5千円・給付2万円）を3年間借りると総額90万円になりますが、返すときは月4千円です。大学や専門学校に進学したり、生活が苦しいなどで返還が大変になった場合は、返還開始時期を先に延ばすことができます。	奨学金・入学一時金は、最終学校卒業後、6か月据え置いてから20年以内に無利子で返します。例えば月40,000円の奨学金を利用すると3年間で144万円になりますが、20年の月賦変換にすれば、返すときは月6,000円になります。 (月3万円の利用だと月4,500円の返済)
他の奨学金も利用したい	日本学生支援機構など他の奨学金と同時に利用できます。	他の奨学金制度と併せて利用しても良い。
申し込み方法（二通りあります）	○学級担任を通して、進路担当にご相談下さい。 1次募集…7月1日（校内×切） 2次募集…11月16日（校内×切） 3時募集…1月28日（校内×切） ○ホームページで申請書をダウンロードして下さい。 http://www.asinaga.org	○学級担任を通して、進路担当にご相談ください。 1次募集…7月20日（校内×切） 2次募集…1月7日（校内×切） ○ホームページで応募書類関係のダウンロードをしてください。 https://www.kotsuiji.com

詳しく知りたい方は、進路担当に問い合わせさせていただくか、各会のホームページをご覧ください。